



わかやま起業支援

## WAKUWAKUだより

地域課題解決型起業支援事業と採択者に関する  
お知らせを毎月お届けしています  
※掲載内容はすべて発行日(令和6年9月30日)時点の情報です

VOL.60

2024年  
10月号

## チームわくわくサブマネージャー・梶原より就任のごあいさつ

令和6年9月より、チームわくわくのサブマネージャー・梶原清市が就任いたしました！  
以下、梶原からのごあいさつです。

皆様、初めまして！この度、わかやま産業振興財団の地域課題解決型起業支援チームのサブマネージャーとして、地方創生の一翼を担うことになりました、中小企業診断士の梶原です。地域の魅力を再発見し、新たな価値を創造することで、和歌山の更なる発展に寄与できるよう、全力を尽くします。皆様と共に、和歌山の未来を切り開いていくことを楽しみにしております！



## わくわく採択者さん訪問記録：谷中一良さんの会社を訪問しました



チームわくわくの岡・梶原が、谷中さん(R3年度採択者)の会社「Farmers Liner Kinokuni」(有田市)を、令和6年9月10日にご訪問しました。谷中さんから経営についてご相談いただいたことがあり、その後どうなったか、ご確認させていただいたためです。近況や今後についてお話しいただき、アドバイスもさせていただきました。その際の様子を、谷中さんがご自身のブログ「きのくに食彩日記」(下記URL)にて公開されていますので、ぜひご覧ください(写真は同ページより引用)。

<https://ameblo.jp/farmerslinertaninaka/entry-12867222371.html>

チームわくわくでは、採択者さんのご相談対応や近況確認を、随時承っております。もしご相談やお困りごとなどありましたら、お気軽にお知らせください！

## わくわくホームページに事業紹介を掲載しませんか？

わくわくホームページ内には、「先輩採択者の声」という、わくわく採択者さんの事業をご紹介しますページがあります(下記URL)。

<https://yarukiouendan.or.jp/voice/>

現在、「先輩採択者の声」に掲載する事業を募集中です。当ページに皆様のホームページやSNSのURLを掲載することで信頼性が高まり、検索エンジンでも上位に表示されやすくなります。皆様の事業のアピールにつながりますので、ぜひご活用ください。

詳細については、チームわくわくより一斉メールにてご案内しております。掲載をご希望の方は、そ



ちらをご確認のうえ、ご応募ください。また、すでに掲載済みの方も、修正が必要な部分がありましたら、お知らせいただけますと幸いです。

募集は令和6年10月31日(木)までですので、ぜひよろしくお願いたします。

## 東京での市場調査・販売イベントに出展しませんか？



一斉メールにてご案内していますが、採択者さんを対象に、販路開拓と商品PRを兼ねたイベントを、令和6年12月14日(土)・15日(日)に東京にて開催します。

会場は、JR新宿駅ミライナタワー改札外にあるルミネアグリマルシェ(写真は会場の事前調査の様子。チームわくわく撮影)です。また、当イベントに出展される方は、有楽町のアンテナショップ「紀州館」でもPR・販売できます。「東京で自社の商品は評価されるのかな?」「首都圏の消費者に自社商品を知ってもらおうきっかけがほしい!」という方は、ぜひお申し込みください。お申し込み期限は令和6年10月4日(金)まで。

## 皆様の近況から

### ★イベント情報★

#### 秦野英和さん・土屋理央さんのコラボイベント開催

秦野さん(R5年度採択者)が運営の「はこむね果樹園」(海南市)と土屋さん(R4年度採択者)のスコーンとコーヒーのお店「kamuro. coffee& scone」が、コラボイベントを「はこむね果樹園」で9月15日に開催されました(写真は当日の様子。



秦野さん・土屋さんご提供)。当日は行列ができるほど多くの方が訪れ、コラボ商品である梨のコーヒーやスコーンは早々に完売となり、大盛況でした。また、土屋さんは「和歌山の食材を使用したスコーンを作る身として、農家さんのところで直接販売ができたのはとても良い経験でした」とおっしゃっていました。

「はこむね果樹園」および「kamuro. coffee & scone」の詳細は、Instagram(下記短縮URL)から。はこむね果樹園→<https://00m.in/iCDBi>  
kamuro. coffee & scone→<https://00m.in/bVokg>

#### 繁野玲子さん 愛和荘でのイベントに出店

繁野さん(R元年度採択者)が、癒しをテーマにしたイベント「より愛in愛和荘」(令和6年9月16日開催)に、「BW(baroonworkshop)」として出店されました。出店内容は、羊毛フェルトで作ったアクセサリーの販売と、ルームスプレーや香り袋を作るワークショップです(写真はワークショップに使用した、薬草のエキスを抽出したもの。「BW」Instagramより引用)。



また、会場の「愛和荘」(田辺市)は、田辺市街を一望できるお宿で、石山喜重子さん(R2年度採択者)が運営されています。当日は多くの方が訪れ、のんびりとした時間を過ごされました。

「BW」および「愛和荘」の詳細や、イベントの様子は、Instagram(下記URL)からご覧いただけます。

BW(短縮URL)→<https://00m.in/pXoKl>  
愛和荘→<https://www.instagram.com/aiwaso.jp/>  
より愛→[https://www.instagram.com/\\_yoriai/](https://www.instagram.com/_yoriai/)

#### 「経営のコツを気づく会」に6名のわくわく採択者さんが登壇



和歌山県経営者協会の部会「経営のコツを気づく会」の例会(今年度3回目)が、令和6年9月26日に開催されました(写真は当日の様子。チームわくわく撮影)。同会には、令和4年度よりわくわく採択者さんにプレゼンの機会をご提供いただいております。今回は次の6名が発表されました(発表順)。

- ①中川貴照さん(R3年度採択者)  
「和歌山と東京をモノとヒトで結ぶ」
- ②大浦政幸さん(R6年度採択者)  
「メンタルヘルスケアでだれもが自分らしく暮らし、働ける社会へ」

- ③湯川聡美さん(R4年度採択者)  
「一軒家のレンタルハウススタジオからタッグを組んで和歌山の魅力発信」
  - ④小林大作さん(R3年度採択者)  
「アシスティブ・テクノロジーを活用して障害児者の生活を豊かに」
  - ⑤西山泰仙さん(R5年度採択者)  
「本当に価値のある生成AI社内実装」
  - ⑥吉村健吾さん(R5年度採択者)  
「志高く、地域や社会のために仕事ができる人材を育成する学習塾」 ※昨年度発表時点からの進捗報告
- 皆様、ご自身の事業についてしっかりと説明された後、会員である経営者の方からアドバイスをもらい、良い経験となったようです。

### 編集後記

チームわくわくは、採択者さんやわくわく事業に関する情報を、ホームページやSNSなどで発信しています。

今月号でご案内した「採択者の声」は、採択者さんご自身に書いていただいた原稿をもとに作成しています。掲載前にチームわくわくでチェックするのですが、経歴や事業の展望、補助金を知ったきっかけなど、その人のことを知ることができて楽しいと同時に、気が引き締まります。これから起業する方には当補助金を知っていただき、採択者さんには事業のPRや情報収集の手段のひとつとしてご活用いただけるよう、広報を頑張ろうと改めて思います。

もし、「今度新しい事業やイベントをするけど、わくわくのホームページやSNSに載せられないかな？」などありましたら、ぜひお気軽にお問い合わせください。(記：藤田)

### お問い合わせ先



公益財団法人わかやま産業振興財団  
地域課題解決型起業支援チーム(チームわくわく)

事業に関するお悩み、ご相談、近況のご報告など、何でもお気軽にご連絡ください♪

TEL: 073-432-3220

mail: [chiiki@yarukiouendan.jp](mailto:chiiki@yarukiouendan.jp)

HP: 右の二次元コードもしくは下記URLから

<https://yarukiouendan.or.jp/business/region/>

SNS: <https://www.facebook.com/startupwakayama/>

<https://www.instagram.com/startupwakayama/>

<https://twitter.com/startupwakayama>

